

8・6ヒロシマ闘争へ!

全学連(斎藤郁真委員長)書記局通信

2016年7月31日

No.392

Tel 03-3651-4861

mail_cn001@zengakuren.jp

http://www.zengakuren.jp/

8・5-6ヒロシマ大行動へ!

職場・キャンパスから8・5-6ヒロシマへ!

「新しい思想」「新しい価値観」の反戦反核闘争の本格的発展を!

～広島大学学生自治会からのアピール～

国際連帯のヒロシマ大行動こそ 朝鮮戦争を止める

全国の労働者・学生・市民の皆さん! ヒロシマの反核運動は長く、オバマや安倍・G7の支配者、あるいはその手先=国連に積極的に頭を下げ、「核をなくしてください」と請願するものに落とし込まれ、悔しい思いをさせられてきました。原水禁・原水協(社・共)指導部は、そうすることで体制的危機を爆発させる帝国主義者とスターリン主義者の核強化を容認する役割を果たしてきたのです。ここに付け込んだのが米帝・オバマでした。オバマは北朝鮮・



7・20ゼネスト集会で、THAAD配備絶対反対を訴える民主労総・テグ地域本部



オバマ広島訪問反対行動は、全国・全世界で報道され大きな注目を集めた

キムジョンウンの核をけん制するタテマエで今年5月に広島を訪問し、自民党の市長や原水禁指導部は「大歓迎」で応えまし

た。オバマの広島訪問は、韓国・慶尚北道星州(ソンジュ)へのTHAAD(サード)配備の強行、中国-朝鮮侵略戦争への巨大な布石でした。これに対し、私たちだけが超戒厳体制を突き破ってオバマ広島訪問反対のデモを闘い、広島の中で決定的な分岐を作り出してきたのです。

きたる8・6ヒロシマ闘争には、5月沖縄闘争に続き、韓国・民主労総の仲間が、朝鮮侵略戦争を止めるため、ゼネストの中から駆けつけてくれます。THAAD配備と実力で闘

●改憲・戦争・核武装の安倍倒せ! 被爆71周年 8・6ヒロシマ大行動

8月5日(金) 関連行事

13:00~15:00 産別交流集会(正午開場。教労集会は12時30分開始)

16:00~18:00 青年労働者交流集会/避難・保養・医療交流会

18:00~ 全国学生交流集会 ※会場はいずれも広島市東区民文化センター

8月6日(土) 7:30 原爆ドーム前集会

原爆投下時刻8:15 黙とう後、デモ

12:30 8・6ヒロシマ大行動集会 広島県立総合体育館小アリーナ

15:00 8・6ヒロシマ大行進(デモ)

16:30 原爆資料館前解散

【呼びかけ】被爆71周年 8・6ヒロシマ大行動実行委員会



ぬいているテグ地域本部の仲間です。

「国際連帯の力で、朝鮮戦争・核戦争阻止！」を掲げて闘うヒロシマ大行動に、東アジアでの核戦争をとめる力があります。8・5ー6ヒロシマ大行動への大結集をお願いします！

労働者・学生にこそ戦争をとめる力がある

なんとしても既成の運動の“幻想”を打ち砕く、力を持った労働組合の登場が必要です。「基地も原発も戦争も、なくす力は労働者階級の団結した闘いの中にある！」と訴える労働組合が反戦運動の責任勢力になったとき、ヒロシマは全世界を糾合する巨大な社会変革の運動に飛躍します。7月参院選で「労働者自身の団結の中にこそ社会を変える力がある」と訴える鈴木たつお候補に触れた労働者が、「新しい思想」「新しい価値観だ」と言い、「労働者の政党をつくろう」という訴えに共感してくれました。ヒロシマでも同じような旋風を巻き起こしたいのです。

とりわけ「被曝労働拒否」を掲げる動労総連合の仲間、「原発再稼働阻止」を闘う自治体労働者の仲間がヒロシマ闘争に結集することは、本当に決定的です。かつて戦後世界体制を打ち破った1971年沖縄全島ゼネストは、基地労働者の職場決起で切り開かれました。3・11福島原発事故と必死で格闘し、作り上げた「労働者と住民を守る」ための労働運動は、労働者階級の持つ力を労働者自身の手に取り戻す力に転じ始めています。

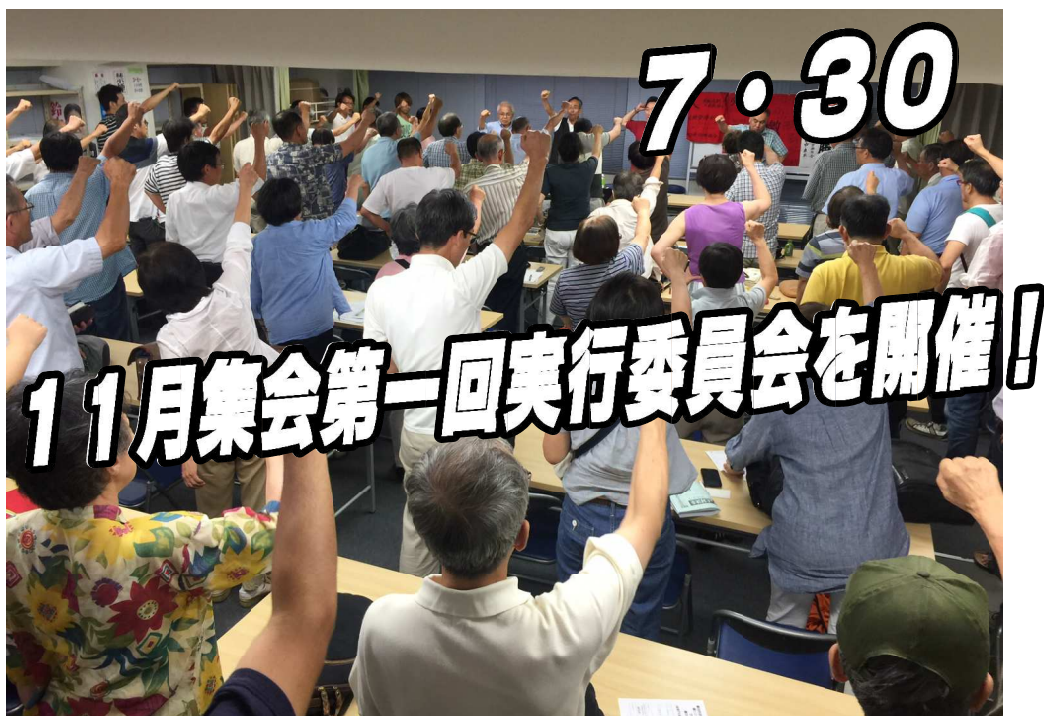
それは昨年の安保国会決戦以降の闘いに路線的に決着をつけていく闘いでもあります。7月参院選で「野党共闘路線」は完全に破産しました。労働者階級の実力＝ストライキで安倍・日帝ブルジョアジーを打倒していくのが、きたる改憲決戦の中心軸であることを、ヒロシマ闘争の場で高らかに宣言しましょう。

京大に続き広大からもストライキを

私たち学生も、全力でキャンパスから闘います。とりわけ京都大全学自治会同学会の闘いは、安倍の改憲攻撃との最先端の闘いです。昨年反戦ストライキの先頭に立った京大4学生への「無期停学」処分は、全て学生にむけ「声を上げるな」「国家と大学に従え」という大反動です。しかし4学生はこんな脅しに屈することなく、処分撤回の大署名運動を呼びかけ、大学当局を追いつめています。全国学生・労働者の団結で4学生への処分を撤回させ、京大第二波ストに攻め上ります。

学生の未来は労働者階級との団結の中にあります。改憲・戦争攻撃と一体の、労働法制の全面解体、そして全国大学で進む大学改革攻撃を広島大学からもストライキで反撃していきます。その力を、試験期間を打ち破るヒロシマ闘争への決起から作り出します。

全国の皆さん、ヒロシマ闘争の爆発から11・6ー12、東京・ソウルの国際労働者集会の成功に向け、全力で闘いぬきましょう！



今こそストライキと国際連帯で改憲阻止の大運動を一国益と排外に憲法は屈するのかー

○改憲阻止 8・14大集会

8月14日（日）正午開場 午後1時開会

ニッショーホール（東京都港区虎ノ門2-9-16 日本消防会館2F）

- 記念講演 鈴木達夫弁護士 「改憲と戦争に絶対反対」
- 特別報告 民主労総ソウル地域本部
- 呼びかけ人から 西川重則さん（平和遺族会全国連絡会代表）
- コント 松元ヒロ 「われら99%＞国会3分の2」

共催 許すな改憲！大行動／8・15労働者・市民のつどい実行委員会

